

第72回 社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

◆この運動が目指すこと

- ①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ②犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

◆この運動において力を入れて取り組むこと

- ①犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや更生保護の活動について、デジタルツールも活用するなどして広く周知し、理解を深めてもらうための取組
- ②犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りには様々な協力の方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取組
- ③保護司、更生保護女性会会員、BBS会員、協力雇用主等の更生保護ボランティアのなり手を増やすための取組
- ④民間協力者と地方公共団体と国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が、仕事、住居、教育、保健医療、福祉サービスなどに関し必要な支援を受けやすくするためのネットワークをつくる取組
- ⑤犯罪や非行が起こらないよう、若い人たちの健やかな成長を期する取組

広報活動等

日 時	内 容
7月1日(金) 7時30分～	市内の近鉄4駅、JR2駅において啓発物品の配布を行います。 (※ JR大和小泉駅のみ7時～)
7月1日(金) 10時～	アピタ大和郡山店において啓発物品の配布を行います。
強調月間の期間中、広報車による啓発	市内一円を巡回

合同研修会

日時= 7月15日(金) 13時30分～
場所= DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール
内容= 市立小・中学生による作文発表など

問合せ= 障害福祉課(内線532)

郡山城跡の国史跡指定答申について

平成25年度から取り組んできた天守台の調査や総合調査の結果、郡山城跡が全国的にも歴史的価値が高い貴重な城郭遺跡であることが明らかになり、市は今年1月に国に対して国史跡指定の意見具申をおこないました。

先月開催された国の文化審議会において、郡山城跡を国史跡に指定するよう文部科学大臣に答申がなされました。

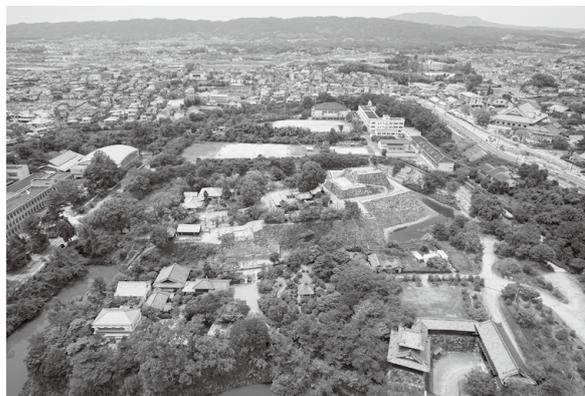
今後、官報告示を経て正式に国指定史跡となります。

市のシンボルである郡山城跡を未来に受け継ぐための大きな一歩です。

◆意見具申の核となった調査成果報告書を販売します

『郡山城跡の研究Ⅰ』(天守台調査報告) 5,000円

『同Ⅱ』(総合調査報告) 2,000円



問合せ= まちづくり戦略課(内線733)